

第20回神戸市みちの懇談会（議事要旨）

日 時 平成25年7月4日 午前10時05分～11時51分

場 所 神戸市役所3号館 3091会議室

1. みちづくり計画の評価・進行管理について

- ・目標や進捗状況の数値について、単年度の進捗やその率など、よりわかりやすく記載すべき。
- ・評価に際して、外部要因や重点的に取り組んだ事項などについて明記すると、よりわかりやすいのではないか。
- ・施策や専門的な用語について、用語説明などを付加するとわかりやすいのではないか。
- ・重点施策で目標が数値化されていない施策について、及び重点施策以外の施策について、目標が具体化できるようになった施策があれば、進捗管理の観点から目標の数値化を検討してはどうか。
- ・目標の設定について、財政を考慮しながらも、低すぎない設定となるようにすべき。
- ・目標に対する施策の進め方について、優先順位やバランスなどの考え方の説明が必要ではないか。
- ・施策の進捗について、社会情勢などの外部要因により進捗が良好な施策と、市として重点的に進めているものについて、十分な説明が必要ではないか。

2. その他の意見

- ・道路の中で、特に歩道が利用しやすい環境である必要がある。
- ・安全・安心は市民生活のベースであるので、優先的に取り組んでほしい。
- ・一般市民の要望に添えていくような施策だけでなく、行政としてきちんと行うべき施策も重要であり、今後議論していく必要がある。
- ・経済効率の観点から、用地が買収済みであるにも関わらず整備が進まない第二神明北線の延伸部や、大阪湾岸道路西伸部等のネットワークがつながっていないことなどは、大きな問題である。
- ・ウォーターフロントの魅力づくりについて、道路事業と他事業との関連性がわかるようにしてほしい。